



寄り添う  
無料の  
電話相談

# 「認知症110番」の 継続にご支援を



私たち公益財団法人「認知症予防財団」の無料の電話相談「認知症110番」が資金不足に陥り、存続の危機を迎えています。そこで財団では11月1日から来年1月14日までの75日間、インターネットを通じた募金「クラウドファンディング」に挑戦しています。第一段階の**目標金額は750万円**です。どうか温かいご支援をよろしくお願いいたします。

**介護や認知症に関する悩みを抱えていても、相談機関へ出向くことが難しい人、対面では話にくい人、匿名性を求める人…「認知症110番」はこうした方々の支えとなってきました。**

今後、認知症の人は急増すると見込まれています。そんな大切な時期に電話相談を続けられなくなることは無念でなりません。ご賛同いただける方は、寄付や情報拡散へのご協力を心よりお願いいたします。

## クラウドファンディング 2022年1月14日(金)まで

詳しい内容やご支援は  
こちらからお願いします

<https://readyfor.jp/projects/ninchishou110>



認知症予防財団は公益財団法人ですので、**ご寄付をいただくと所得税、法人税等の控除の対象となります。**

ネット経由ではなく  
従来通りの  
郵便振替は

宛て先:「財団法人認知症予防財団」  
口座番号:00120・0・551670  
直接、任意の金額をお振込みお願いいたします



ご寄付のお願い

認知症予防財団会長

新井 平伊

順天堂大名誉教授  
アルツクリニック東京院長

無料の電話相談「認知症110番」が近年の長引く低成長によって運営資金の調達が困難になり、存続が危なくなっています。このままでは電話相談事業は近いうちに休止せざるを得ない状況に追い込まれています。

米国で認知症の新薬が仮承認され、治療への期待が高まっています。しかし、今後いかに優れた薬剤が開発されたとしてもアルツハイマー病を完全に予防したり、根絶したりすることはできないでしょう。認知症の相談窓口は今後も必要不可欠です。ぜひとも皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ

公益財団法人 認知症予防財団  
[fpd@mainichi.co.jp](mailto:fpd@mainichi.co.jp)

認知症110番 ☎0120-65-4874